

2022 年 2 月 14 日

各 位

半導体製造装置メンテナンス及びECプラットフォーム運営事業を手掛ける
株式会社TMHへの「ほうわ創業・事業承継支援ファンド」による投資実行について

株式会社豊和銀行（取締役頭取：権藤 淳、以下「当行」）は、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社（代表取締役社長：松本 直人）と共同で設立した「ほうわ創業・事業承継支援投資事業有限責任組合（ほうわ創業・事業承継支援ファンド）」より株式会社TMHへの投資を実行しましたので、お知らせいたします。

当行は今後も、創業及び事業承継を必要とする企業等の支援を通じて、地域経済の活性化に積極的に取り組んでまいります。

【投資先企業概要】

企 業 名	株式会社TMH
代 表 者	榎並 大輔
所 在 地	大分県大分市下郡北三丁目 14 番 6 号 メゾンドールⅡ1 号
資 金 使 途	システム開発に係る資金等
事 業 内 容	半導体製造装置メンテナンス及びECプラットフォーム事業
U R L	http://www.tmh-inc.co.jp/



【株式会社TMHについて】

同社は大分県大分市に本社を置く半導体製造装置・部品のメンテナンス及びECプラットフォーム運営事業を手掛ける会社です。半導体は「産業の米」と言われるほど産業に必要不可欠なものであり、その市場はますます拡大する一方、半導体の延命や半導体生産における生産性の向上についてのニーズは強いものがあります。また、中古市場も活性化しています。同社は半導体や機械系事業会社出身の技術営業が現場を理解し課題をヒアリングすることに加え、全社員の 4 割が外国籍人材であり海外調達先への交渉がスムーズに行われるという強みを有しています。また、半導体製造装置や部品を取引するECプラットフ

いちばんに、あなたのこと。

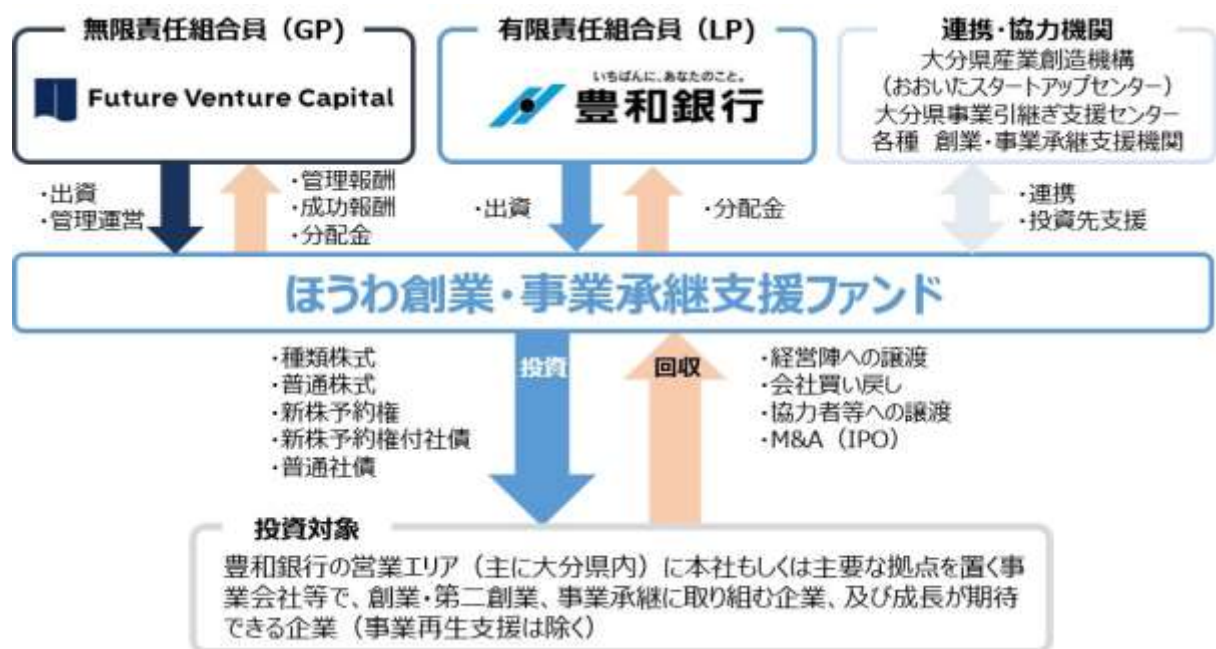
ホームを運営し、半導体製造のプロが自由にグローバル取引を実現できる場を提供しています。国内に4拠点（大分県、茨城県、三重県、岩手県）を有し、国内の半導体メーカーをサポートしています。TMHは今回の投資を受け、地域雇用の拡大は勿論のこと、日本の半導体市場の再興の一躍を担うべく、更なる事業拡大を推進していきます。

<投資決定理由>

同社は2020年度の大分県地域牽引企業創出事業に係る支援対象企業の認定を受けている事等、地域活性化に資する成長期待企業であり、当ファンドの設立趣旨に明確に合致した案件である。当該企業が持っているノウハウや資産を活かし、日本の半導体産業を、コスト削減を切り口として復興に導くことが出来る非常に意義のある事業を運営していることを高く評価している。

【ファンドの概要】

名 称	ほうわ創業・事業承継支援ファンド（ほうわ創業・事業承継支援投資事業有限責任組合）
設 立 日	2020年6月22日
ファンド総額	300百万円
組 合 員	有限責任組合員：株式会社豊和銀行 （出資目的）地域の中小企業を支え、地域の持続可能な経済発展につなげること 無限責任組合員：フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
ファンドの目的	創業：地域振興・販路支援・人材育成など。事業承継：地域内での円滑な事業継続など。
投資回収の方針	株式上場を前提とせず、地域活性化を目指す。
存 続 期 間	8年
連携協力機関	大分県産業創造機構、大分県事業引継ぎ支援センターなど、地域の創業・事業承継を支援する各団体と連携することで、投資先企業への資金供給のみならず、多方面からの支援を実施します。



お問い合わせ先：豊和銀行 ソリューション支援部 担当：神野、田中 電話：097-534-2653